

下田山塊 白根山

棚橋

【日時】 2013年12月21日(土)～22日(日)

【メンバー】 L佐貫、田村、松本、棚橋

この山行は、下田川内で行う年末年始山行（我々の通称、冬合宿）の偵察を兼ねたブレ山行との位置づけだ。私にとっては膝の故障の回復確認も大きな目的であり、この山行自体が本番に終わる可能性も大である。

12月21日 曇り時々小雪

前夜、久々にムーンライトえちごに乗り込み、早朝に三条駅に降り立つ。6時に予約してあったタクシーにて、親沢林道入口まで運んでもらう。心配していた通り、雪は少ない。

林道を歩き出し、道が雪で覆われだしたところでスノーシューを履く。ラッセルを小一時間ほど続けると、3月にも取り付いた白根山登山口に着く。取り付きはやや登り難いが、木を使って一段上がってしまえば、明瞭な雪尾根が続いている。途中から道の位置が不明瞭となり、急な上に藪っぽい。しかし少し頑張ると白根山から西に張り出している尾根へと出る。更にそこから少して4年前にも泊まったCo638付近に着く。

今日はまだ10時過ぎだが、4年前に来た時は尾根の末端から取り付き、新雪ラッセルと藪、幾つかのギャップに苦しめられ、16時になってようやくたどり着いたのであった。本当に大変だったが充実していたなあ。

予定通り全装備を背負ってラッセルを続け、白根山の頂を踏む。私は4回目の山頂だ。ガスっていて有意義な情報もあまり得られないので、早々に下山を開始する。皆はスタスタ、私はノロノロと進む。Co638付近に私が着いた頃には、整地が始められていた。

私は半年振りの、山中での幕営を楽しみ、夜は更けた。



登山道下部

12月22日 曇り

温泉の開館時間を考慮し、ゆっくり目の起床とした今朝は視界に恵まれ、ようやく粟や矢筈、烏帽子岳らが雄姿を見せてくれた。

昨晚からの積雪は15cmほどあり、新雪の上を稜線上はサクサクと進み、支尾根の下りは昨日のトレースをできる限りたどる。すると1人の登山者が登ってきた。地元の岳人のOさんで、佐貫と連絡を取り、本日我々に合わせて登ってきて下さったそうだ。少し話をした後、一緒に下山され、我々をいい湯らていまでマイカーで送って下さった。

汗を流した後、一緒に食事をしながら楽しい話をお聞かせ頂き、また更に三条駅まで送って下さった。本当にありがとうございました。帰日も鈍行の列車の旅、こちらも楽しめました。

私もやむなく冬合宿の不参加表明をしていたものの、やはりこのメンバーで冬合宿に行きたいと心は大いに揺れ、結局諸問題をクリアして参加できる見込みとなった。暖かく見守って下さったメンバーの皆さん、ありがとうございました。そして、よろしくお願ひします。



白根山の頂



矢筈岳をバックに

【行程】

- 12/21 林道入口(6:48)～白根山登山口(7:43)～Co638(10:13)～白根山(11:41/47)～Co638C1(12:35)
12/22 C1(8:07)～白根山登山口(9:41)～除雪終了地点(10:06)

【地図】 粟ヶ岳